

アートフェスティバル

芸術の秋 音楽の秋

栗山中学校と栗山高校の吹奏楽部がすてきな音色を披露「くりやま音楽祭」



広報

くりやま11

2016.11.1 VOL.1286

月号



栗山高校の2年生が、9月13日と14日の2日間、公共施設や小売店などで「就業体験学習」を行いました。この学習は進路選択について具体的に考え、職業観を学ぶため社会をより身近に感じられる機会として実施しています。

南空知消防組合消防署では3人の生徒がAEDの使い方や心臓マッサージを体験。異物除去や止血の方法について学びました。

2年2組の羽山諒さんは「さまざまなことを体験でき、将来に生かせるかもしれないと思った」と話し、2年1組の藤村怜さんは「知らないことがたくさんあったので、もしこういう状況になったら対応できるようにしたい」とコメントしてくれました。

(記者 中島拓人)

1③心肺蘇生法やAEDの取り扱い方法など、救命処置を体験。
2④消防署員からの指示に真剣な表情。
※掲載した記事と写真は、全て中島拓人さんが撮影・作成したものです。

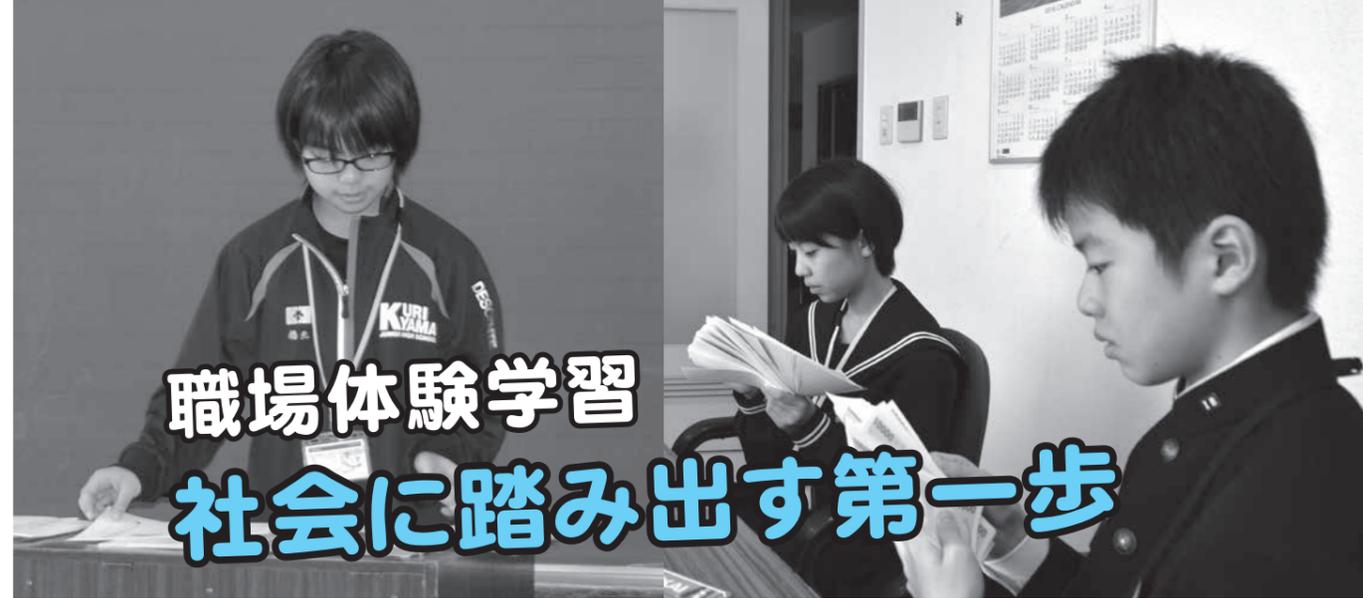
体験を終えて
広報は奥深い

普段何気なく見聞きしている情報の中にどれだけ多くの人に関わり、動いているのかを体験し、広報の奥深さを知ることができました。

栗山高校 2年2組
中島 拓人さん



南空知消防組合消防署 応急手当を体験



職場体験学習 社会に踏み出す第一歩

地域の未来を担う人材を育てるには、地域の良さや地域での生活を営むことの意義をより深く理解させること、そして、そのことを学ぶ場・機会が必要です。

本町では、その一つとして中学校・高校で職場(就業)体験学習を行い、生徒たちに社会経験の機会を作っています。

体験の狙い

この取り組みは、進路学習(指導)の一環として毎年行っており、主に「個々の職業観を持つ」「働くことの意義を発見する」「体験を生かし課題解決に取り組む」ことを狙いとして実施しています。

具体的には、自分たちで希望する職業を選び、将来に生かせるように、受入先の事業所などの指導や支援、協力を受けながらさまざまなことを学びます。

さまざまな職業を体験

今年度の職場(就業)体験学習は、栗山高校(塩崎小学校長)の2年生が福祉施設や公共施設をはじめ27事業所、栗山中学校(中島琢磨校長)の1年生がコンビニエンスストアや農家をはじめ38事業所で行われました。

役場にも、3人の生徒が「町の広報活動」の職業体験に訪れ、記事の作り方やカメラの操作を学習。その後、同級生の職場体験取材しました。(取材リポートは3ページから5ページまで掲載していますのでぜひご覧ください)



2日間の体験では、働くことの大変さ、喜び、やりがいを感じたと同時にこれからのつながる経験ができたのではないかと思います。

この経験は社会に踏み出す第一歩。これからの未来につながる事が期待されます。



ヘンケルエイブルスティックジャパン株式会社北海道工場
(自分たちが作った製品を手に記念写真)

町役場広報
(広報掲載用の写真を撮影)

町図書館
(同書の話を熱心に耳を傾ける)



体験を終えて
仕事の大切さ学ぶ

この体験で仕事の大切さ、やりがい、苦勞を学びました。自分の作った記事が広報やホームページに掲載されて、とてもうれしかったです。

栗山中学校1年A組
林 和弥さん

仕事の大切さを知る

栗山中学校の1年生による職場体験学習が10月13日と14日の2日間、公共施設や小売店などで行われました。

この学習は、職場体験を通して働くことの意義や大変さを知り、将来に役立てることを目的に実施。雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスでは4人の生徒が鉛筆削りや机

運びなど、16日に行われる感謝祭の準備を行っていました。

体験学習を経験した山内一摩さんは「鉛筆削りなど感謝祭の準備がとても楽しかった」と話し、古市康生さんは「仕事の大切さを知ることができた。感謝祭にはぜひ来てほしい」と話していました。

(記者 林 和弥)

- ①感謝祭で使用する鉛筆削り。
 - ②③ごみの回収に合わせて、みんなでごみ出し。
 - ④感謝祭の会場を作るために机を移動。
- ※掲載した記事と写真は、全て林和弥さんが撮影・作成したものです。



雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス



就職を身近に感じる

栗山高校の2年生72人が、9月13日から14日の2日間、町内の企業、施設など28事業所で「就業体験学習」が行われました。

この学習は職業に対する正しい考え方を身につける、働く意味を考える、進路選択を具体的に考えることを目的として実施されたものです。

子育て支援センターでは、4人の同校生徒が幼児とのふれあいを体験。おもちゃで遊んだりしたあと、歌に合わせて手遊びをしたり、絵本を読んだりしていました。

2年2組の辻美咲さんは「幼児と遊ぶのは楽しかったが言葉が通じないので、コミュニケーションが大変だった」と話していました。

(記者 高際美沙紀)

- ①サロンに集まった親子と手遊び。
 - ②絵本の読み聞かせに挑戦。
 - ③未就学の子もたちとおもちゃでふれあう。
- ※掲載した記事と写真は、全て高際美沙紀さんが撮影・作成したものです。

体験を終えて
この経験を生かす

自分の作った記事が広報やホームページに掲載されてうれしく思います。2日間でしたが、この経験を将来につなげていきたいです。

栗山高校2年1組
高際美沙紀さん



子育て支援センター



■あなたの声を しっかりキャッチ！
1枚のはがきが 明日のくりやまを変える！

くりやま キャッチボイス

【問い合わせ】 町総務課 広報・防災・情報グループ ☎73-7501

要望 障がい者用トイレを使いやすくしてほしい

私は障害者2級をもつ者です。月に1回くらいの割合で利用してしますと障がい者用トイレの使い勝手が悪いと思います。電気がついていないし水の流れが悪いのももう少し使いやすいようにできないでしょうか。また、便座はどうして普通のものではないのですか？。(50代男性)

回答 電気が入る時に点灯する仕組みを検討
カルチャープラザ「Eki」には1階と2階に多目的トイレを設置しています。電気の点灯は、ご指摘のとおり、点灯していない時もありましたので、今後、入る時に電気が点灯する仕組みを検討します。

水の流れは、今年の3月23日に部品交換修繕を行っており、良くなっています。

便座は、建設当時、ユニバーサルデザイン（誰もが利用できる設計）の考えを取り入れた多様な利用者に配慮したトイレとして設置しました。特に、車いすの方がスムーズに移動ができる高さや手すりなど、人にやさしいトイレとして設置した便座となっていますのでご理解をお願いします。

要望 防犯灯の意義を確認し、周知を願いたい

夜11時ころ、自転車で南通りを運転中、防犯灯が点灯されているはずでしたが、点灯されておらず歩道上での運転は無理と感じ車道で自転車の運転に集中。もちろん自転車車の灯火は薄暗く（乾電池式）自転車の運転は不便に感じました。

回答 現地の状態を確認し検討
全灯が点灯されておらず、例えば1点おきに消すのなら良いのですが、もちろん町内会側としては防犯灯の電気代は町内会持ちではありませんが、防犯上はどうかのでしょうか。各町内会の事情もあるようですが、防犯灯の意義を再度確認し、周知をお願いします。(60代男性)

道路に設置されている街路灯は、各町内会と協議の上、間引き消灯を実施しています。

しかし、防犯上や交通安全上、消灯が好ましくない箇所は、町内会を通して申し出していただきたいと思っています。また、現地の状態を確認し検討をしていきたいと思えます。

～福祉の心 集う～ ふれあい広場くりやま

入場無料



ふれあい広場くりやまは、福祉・ボランティア団体などによる出店（飲食コーナーほか）や会場全店共通の割引券がもらえる福祉体験スタンプラリーを行います。また、「くりやまギフトカード（1万円2本）」やくりやま手打ちそば愛好会から無償提供される「そば券10本」などの景品を約80点用意する「ふれあい大抽選会」を行います。ご家族揃ってご来場ください。

- ◆日 程
 - 9:00～ 社会福祉貢献者表彰式
 - 10:00～ 栗山いちい保育園お遊戯
 - 10:30～ 子どもマジック（櫻井耕作くん）
 - 11:00～ オカリナとトンコリ演奏（ロンリー田中 and 早坂）
 - 13:00～ 札幌レイナニ・フラ・サークル
 - 13:30～ ふれあい大抽選会

- ◆抽選券 受付で先着順に1,000枚無料配布します。
- ◆福祉体験スタンプラリー（9:00～12:00） スタンプカードは受付で配布。スタンプ3個以上で割引券（全店共通）になります。
- ◆献血車来訪（10:00～14:00） 献血するとボックスティッシュ5箱とサラダ油、キッチンペーパーがもらえます。

日 時 **11月6日**
9:00～14:30

場 所 **カルチャープラザ「Eki」**

【実施団体】
2016ふれあい広場くりやま実行委員会
【主催・問い合わせ】
町社会福祉協議会 ☎72-1322

皆さんの声を町政に まちづくり懇談会

“ふるさと栗山”の現在のことや未来のことなど、町民皆さんと身近に語り合う「まちづくり懇談会」を下記の日程で開催します。多くの町民皆さんの参加をお待ちしています。

【問い合わせ】
町総務課広報・防災・情報グループ
☎73-7501

■まちづくり懇談会開催日程		
月 日	時 間	場 所
11月25日(金)	18:30～	南部公民館
11月28日(月)		カルチャープラザ「Eki」
11月29日(火)		農村環境改善センター



皆さんからのご意見お待ちしております！

- ① 広報折り込みの専用はがきで！
2カ月に一度、広報に折り込まれる専用はがきを切り取って、必要事項を記入してポストに投函。（切手不要）
- ② FAXで！
はがきをそのまま、またはお好きな用紙に必要事項を記入して、「72-3179」に送信。
- ③ ホームページ専用フォームで！
下記アドレスから
<https://www.harj.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=SfQnm4ig>
または町ホームページトップ画面の注目情報（画面右側）から専用フォームにアクセス。



平成28年度 除雪サービス事業の申請を受け付けます

申込締切
11月11日(金)

サービス内容	自宅周辺で自らが行えない範囲の除雪や排雪、屋根の雪下ろしに対する費用を助成
助成額	除雪などにかかる費用の7割(生活保護世帯は9割)相当を助成 ※限度額があります。



次の対象世帯であれば、冬期間の除雪業者へお願いする除雪費用の一部助成を受けることができます。

【対象】

- 平成28年度の町民税非課税の世帯
- 町税などの滞納がない世帯
- 同一町内会、自治会に65歳未満の子がいない世帯
- 町内会、自治会単位(団地単位含む)などで共同負担により、除雪を行っていない世帯

※①から④の全てに該当し、下表のいずれかの対象世帯であれば費用の助成を受けられます。

事業名	対象世帯
高齢者除雪サービス事業 【申込先・問い合わせ】 町保健福祉課 高齢者・介護グループ ☎ 73 - 7507	◎次のいずれかに該当する世帯 ①世帯全員が69歳以上の世帯 ②世帯全員が要支援または要介護認定を受けている世帯 ③「69歳以上」または「要支援・要介護の認定者」の方と「上肢、下肢、体幹機能、運動機能または精神に障がい(1・2級)のある方」のみの世帯
障がい者除雪サービス事業 【申込先・問い合わせ】 町保健福祉課 福祉・子育てグループ ☎ 73 - 2222	◎次のいずれかに該当する世帯 ①世帯全員が上肢、下肢、体幹機能、運動機能または精神に障がい(1・2級)のある50歳以上の方のみの世帯 ②生活保護を受給し、上肢、下肢、体幹機能、運動機能または精神に障がい(1・2級)のある一人暮らしの世帯

平成29年度 町補助金の要望を受け付けます

提出・報告締切
11月30日(水)



町では、まちづくりや町民の福祉向上などの活動に対し、補助金を交付しています。平成29年度の補助金要望額を把握するため、次のとおり調査を実施しますので、補助金を要望される団体は、期日までに手続きをお願いします。

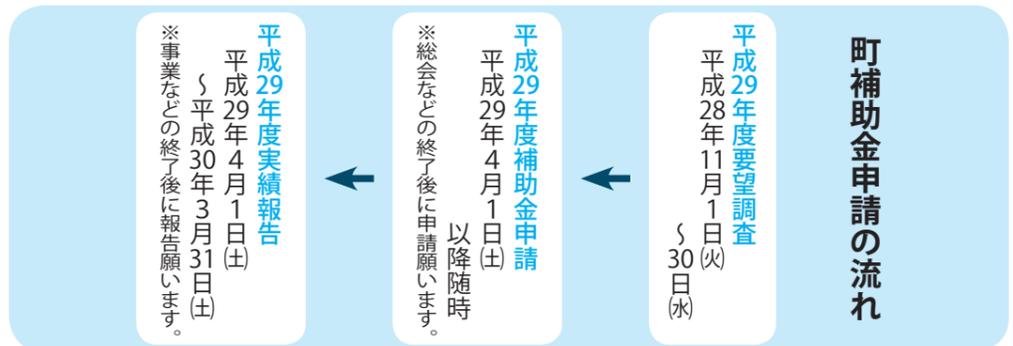
※町補助金の正式な交付申請は、本要望調査を受け、来年度に受け付けます。

【提出・報告方法】

- 新規に交付を要望する団体
詳しい町補助金の申請資格や補助対象事業などの問い合わせも含め、町経営企画課行政経営グループまで連絡

●提出書類
 事業計画書、予算書(案)、収支決算書、役員名簿など

- 本年度に引き続き交付を要望する団体
町担当課からの連絡を受けた後、来年度の事業計画などを取りまとめ、各担当課に補助



新しい力で栗山を元気に! 地域おこし協力隊です

皆さんにも読んでいただけたらうれしいです。…って言うか皆さんの協力が必要なんです。この弱小サイトに力を貸してください。

普段は役場のブランド推進課で、観光・物産に関わる仕事をしています。仕事のメインは、先日立ち上げたばかりの栗山町地域情報発信ウェブサイトを「くりおこ」の運営。われわれ、地域おこし協力隊みんなで運営しています。栗山町の食や観光、ふるさと納税移住など幅広い情報を掲載し「栗山町を知るにはまずはコレを見ておいて」って言うくらいこのウェブサイトに育てていけたらよいなって思っています。



こんにちは。高橋毅(たかはし げい)です。年齢は36歳、出身は神奈川県です。旅行雑誌の制作やウェブメディアの運営などを行っていました。

「くりおこ」で栗山町の魅力発信

もし、良かったらお知り合いに「くりおこ」を紹介してください。もし、良かったら栗山町地域おこし協力隊のFacebookに「いいね」をしてください。もし、良かったら「くりおこ」の記事をSNSでシェアしてください。

1人でも多くの人に栗山町に興味を持ってもらいたいです。こんなこと取り上げてよ!とか、この写真使ってよ!とか、私にも書かせてよ!とか、いつでも募集していますからね。よろしくお願います。まずは「くりおこ」で検索!



栗山町地域情報発信ウェブサイト「くりおこ」トップページ

募集 まちづくり審議会・委員会

町では、町民参加の機会を広げるために、各種審議会・委員会などの公募を推進しています。

栗山町自治基本条例検討委員会委員

平成25年4月に施行した「栗山町自治基本条例」の運用状況の検証と見直しの必要性などを協議します。

【公募人数】
2人(総委員数8人)

【任期】
平成28年12月上旬から平成29年2月中旬まで(予定)

【会議など】

平日の夜間に開催予定(最大6回、会議1回90分程度)
※会議1回出席につき4000円の謝礼を支払います。
※この会議は公開です。

【応募資格】

○町内に在住、在勤、または在学されている満18歳以上の方
※3機関以上の町の審議会・委員会などの委員をされている方は応募できません。

【申込期間】
11月1日(火)から18日(金)まで
(締切日必着)

【応募方法】

○専用の申込書に必要事項を記入して、左記申込先まで提出
○申込書は左記申込先で取り寄せられるほか、町ホームページからもダウンロード可

【決定方法】

申込書による書類選考および面談
※申込書は返却しません。

【申込先・問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ
☎7502
FAX73179
Eメール
tikiseisaku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp



こんにちは! 町史編さん室です

なんと不思議な本当の話です!

明治26年、泉麟太郎翁(町岡基功)が主宰する角田村真成社(岡壺起業組)は、本村が水田耕作の適地で水利開発の必要を村民に説き、地主等の出資を得て夕張川の水源調査を道方に測量や設計を委嘱する。本格調査は、明治31年に北海道庁の高橋俊英技術員を雇用して工事に万全を期した。

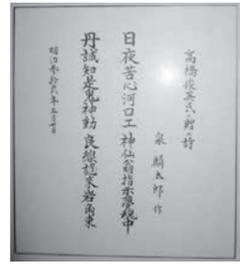
この年、大洪水で夕張川沿岸一帯は蕨盤が続いて引水すべき格好場所を危険視し、1カ月調査するが降雪期を目前に調査を当惑断念する。翌32年5月、雪解け調査を再開するも採りあぐんで疲労困憊し、落胆の中に川岸に露宿の仮寝を結んだ。

7日夜、計らずも夢の中に高橋技師が信仰する水神の翁が現れ、夕張川の上流を指し「夕張川は南学田付近の地質硬生粘土を主体とした岩の露出した所を探せ!」春浅い川面に余りに明らかを夢枕の現実であった。彼は早々、夢に見た上流を目指し夕刻近く岩の露出せる、8尺を超える深淵と自然の沈砂を備えた最適場所を発見、手を合わせる。(角田村史)



水神宮(明治29年建立)

この祠は、昭和31年に南学田揚水機支線組合員浄財でお宮造りに造営され同38年、川端ダム右岸水門に移転されました。



【問い合わせ】
栗山町史編さん室
☎7820

土地改良区100年誌より抜粋) 彼は急いで則武戸長にこの次第を報告しました。翁はこの事実に感銘、この日一絶を記して高橋氏に贈っています。不思議な本当の話です。

「日夜苦心河口工 神仙翁指示夢魂中 丹誠知是鬼神動 良線認来岩角東」(訳) 日夜苦心する河口の工 神仙翁指す夢の中 円誠ここに知る 鬼神の動くを 良線みとめ 来る岩角の東に(泉麟太郎) (高倉)

こんにちは! 私たち栗山青年会議所です

スポーツでまちをゲンキに!

リオデジャネイロ五輪や栗山英樹監督率いる北海道日本ハムファイターズの快進撃と、本年度は町民がスポーツで一体となった良い年でした。

少子高齢化が叫ばれる中、この地域の人口比率から考えても、多くの少年団、部活動、社会人のスポーツクラブなど、スポーツに係る営みは数多く存在しています。しかしながら、地域住民の多様なニーズや、高齢化社会に準じた健康維持や生涯スポーツという観点から考えると、参加への機会や情報が整っていないと言えないかもしれません。

だからこそ、誰もが親しみを持ち、楽しむことができるスポーツを題材に、青年会議所がまちづくりを推し進めています。

今年度、われわれ栗山青年会議所が主体となり、地域住民のスポーツへの参加意欲を高め、スポーツを通じた地域コミュニティの活性化を促進して、地域社会の活性化に大きく寄与することを目的とした、スポーツマチャゲンキプロジェクト(SMGPP)を始動し、



また、このプロジェクトをさらに加速させ、町民の一体感を得るため「スポーツマチャゲンキPROJECT」ロゴ入りのスポーツTシャツを、一つの本プロジェクト周知方法として進めています。

今後、各機関との連携も図りながら、スポーツに関する多様な取り組みを計画し、このまちをスポーツでゲンキにしていきます。

一般社団法人栗山青年会議所
理事長 蛸名 勇人

広域的な活動による地域コミュニティの活性化を促進している「まちづくり協議会」の取り組みを紹介します。

この取り組みは、地域住民への防災の啓発を進めるために開催。
当日は、南空知消防組合消防署の藤森信也生活安全課長による講話、火災に関するDVD観賞、AEDを使用した救急訓練、消火器による消火訓練を実施し、54人の参加者は災害に対する備えの重要性を学びました。

角田地区まちづくり協議会が主催する防災学習会が10月2日、農村環境改善センターで行われました。



角

田地区まちづくり協議会
防災の重要性を学ぶ



南通り地域まちづくり協議会が主催する町内視察研修が10月6日に行われ、約60人が参加しました。
当日は、国の登録有形文化財に指定されている北の錦酒蔵群や資源リサイクルセンター、開拓記念館、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスの4施設を見学し、参加者からは「今度、老人クラブなどで雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスを利用したい」という声も聞かれ、町の施設を再認識する視察となりました。

南

通地域まちづくり協議会
町の施設を再認識

はじめに三好隆幸会長が「災害時に自分の身を守るため、防災の知識や心構えを学んでください」とあいさつ。
その後、町防災担当者による町で行われている防災の取り組みや自主防災組織の役割、消防署による緊急時の対応や心肺蘇生の方法などの説明があり、集まった約40人の参加者は熱心に耳を傾けていました。



松

風桜丘地域まちづくり協議会
災害に備えて研修



ときわ・みなみ中里協議会では、防災意識を高めるため「防災講演会」を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。
【日時】11月12日(土) 午前10時～
【場所】総合福祉センター「しやるる」
【講師】南極料理人 西村 淳さん(演題)
【入場料】無料
身近なもので生き残れ!

と

きわ・みなみ中里協議会
防災講演会を開催します

文・星 洋子 さん

くりやまライフサポーター
応援ファイナンシャル・プランナー (FP)

進学するには いくらかかるのか？

大学・短大・専門学校などへの進学率80%（文部科学省調べ）の時代。子どもの誕生と同時に進学資金の準備を始めるご家庭が多いのも事実です。

では一体いくら貯めるとよいのでしょうか。受験費用と入学金・授業料、通学費や教科書・参考書代などの4年間の合計が国立の大学で約460万円、一般的な私立大学で680～820万円。さらに一人暮らしの場合は、敷金や家財道具などの一時的な費用の他に、月10万円前後の仕送りをしていくというデータ（日本政策金融公庫調べ）があります。

つまり、国立の大学でも自宅外通学なら4年間で1000万円近くかかることもあるのです。

ここは家計を鑑みながら、子ども一人ひとりの教育資金計画を立てること。我が家は進学するまでにいくら準備



ほし ようこ
1級FP技能士、2級DCプランナー。一般企業で10年以上経理・総務業務に従事しながら、自身の家計の見直しのためにFPの資格を取得。ライフプランを提案する独立型FPとしてセミナー講師、相談業務などを中心に活躍中。

さるのか。そして、進学後は毎月の生活費からいくらか出せるのか。それでも不足する場合は奨学金や教育ローンの利用も視野に入れましょう。
奨学金は卒業後に返済する「貸与型」が一般的ですが、最近は大学や自治体独自の「給付型」（返済不要）が増えています。返済しなくてよいのはとてもありがたいですね。
また必ずしてほしいのが、「児童手当」を進学用に貯めること。15歳まで全て貯めると約200万円になります。

公益信託松原記念 奨学基金制度（給付型）

進学希望の学生を応援します！

町民もしくは栗山高校出身者で向学心に富み、経済的に就学困難な方に援助する制度です。詳しくはお問い合わせください。

【募集時期】

平成29年3月頃

【問い合わせ】

町教育委員会学校教育グループ
☎ 72-1117

募集条件

- 町民もしくは栗山高校出身者または運営委員会で認められた者であること
- 次の学校の生徒または学生であること
 - 高等専門学校
 - 大学
 - 大学院および専修学校
- 経済的理由により就学困難な事情があること
- 向学心に富み、かつ、成業の見込みのあること

給付金額

月額 30,000 円
※返還の必要はありません。

これまでの実績

年度	H23	H24	H25	H26	H27
給・貸与者	大学生	大学生	大学生	大学生	大学生
人数	3人	5人	9人	8人	8人



生活・安全



安全で安心なまちを目指して

【問い合わせ】
町住民生活課
生活安全グループ
☎ 73-7510

冬の交通安全運動

今月11日から、「冬の交通安全運動」が始まります。

これからの季節は、積雪や路面の凍結などが原因で起こる事故や、吹雪などの視界不良による事故（いわゆる「冬型事故」）が増加します。

車を運転する時は、早めの点灯と安全運転を心掛けましょう。また、夜間や夕暮れ時に外出する場合は、明るい服装や夜光反射材を着用し、ドライバーに自分の位置がわかるようにしましょう。

年末年始にかけて、忘年会、お正月、新年会などお酒を飲む機会が増えることから、飲酒運転による事故が増加する傾向にあります。

飲酒をしたら、どんなことがあっても運転をしない、「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」を運転者自身が今一度自覚しましょう。また、飲酒運転をする恐れのある人にお酒を勧めること、車を貸すこと、飲酒

運転の車に同乗することはいずれも罰則の対象となり、最大で5年以下の懲役または100万円以下の罰金となります。

【期間】
11月11日(金)～20日(日)

【スローガン】
ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～
凍結路面でのスリップ事故防止等を図るための活動等の推進

【運動の重点】
○高齢者の交通事故防止
○凍結路面などのスリップによる交通事故防止
○飲酒運転の根絶

犯罪被害者週間

犯罪被害者やその家族が再び平穏な生活を営めるよう、地域の理解と支援の輪を広げましょう。

【期間】
11月25日(金)～12月1日(木)

ごみ分別のご協力をお願いします



【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

ごみ質調査の結果

町民の皆さんにご協力をいただいているごみ分別が適切かどうかを確認するため、毎年、ごみステーションから無作為にごみを回収し、中身を確認する「ごみ質調査」を実施しています。

今回は、その分別状況をお知らせします。

【調査概要】

- 回収日
10月3日(月)～4日(火)
10月11日(火)～12日(水)
- 収集対象
商店街、アパート、団地、住宅街、事業所
- 調査ごみ総重量
(炭にできるごみ) 135.5kg
(炭にできないごみ) 143.3kg



炭にできるごみの分別状況は適正分別が約64%でした。昨年度の適正分別は約82%でしたので分別状況は非常に悪化しています。不適正物の

消防

【平成28年度 全国統一防火標語】

消しましょう
その日その時その場所で



【問い合わせ】
南空知消防組合
消防署
☎ 72-0150

11月6日は「119番の日」

消防庁では、昭和62年より11月9日を「119番の日」としています。全国的に救急出動件数、搬送人数が増えてきており、現場到着までの時間や病院など収容までの時間も年々増加傾向にあります。

消火活動や救急・救助活動は、1分1秒を争う時間との勝負です。119番は、一つの番号で消防車と救急車の両方を呼ぶことができますが、通報の際には次のことに注意して、迅速・的確な消防活動に協力してください。

【119番通報のポイント】

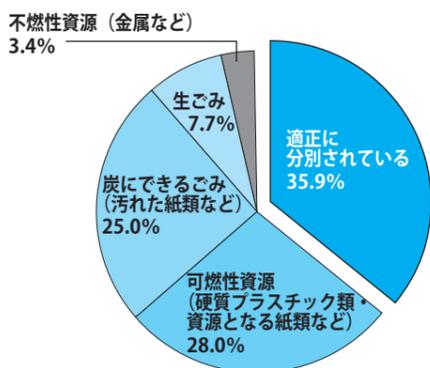
- ①火災なのか救急なのかの分別
「火事です」または「救急です」とはっきり言う
- ②場所
住所を正しく、詳しく言う。目印となる建物なども伝える
- ③火災・事故などの状況
「何が」または「誰が」どうした

栗山消防団火災想定訓練を行います

下記の日程で、第1回火災想定訓練を実施します。訓練中は消防車がサイレンを鳴らして走行しますので、火災と間違わないようにお願いします。

日時	分団名	地区
11月10日(木) 7:00～	第3分団	継立・日出・南学田
11月11日(金) 6:30～	第1分団	栗山
11月11日(金) 7:00～	第2分団	角田・雨煙別

- ④通報者の氏名と連絡先
通報者の氏名と連絡先を明らかにする。携帯電話から通報の場合は、その旨も伝える
- ⑤携帯電話による通報
通報後しばらくの間は、電源を切らずに現場の近くで、安全な場所に待機する（再確認する場合があります）



「何ができるごみ」同様、分別状況は悪化しています。

主な不適正物は、プラスチック類やダンボールなどの資源となる紙類、汚れた新聞紙などの資源とならない紙類です。

炭にできないごみ袋で排出されるごみの中には、全く分別がなされていないものも多く見受けられます。炭にできないごみに分類される主なものは「プラマークのない硬質プラスチック製品（おもちゃ・ざる・洗面器など）」「ゴム・ビニール・革製品」「ペット用砂」などです。それら以外のものの大半は別の分類となります。

ごみ分別冊子や町ホームページで今一度、適正な分別のご確認をお願いします。

【資源になる！「箱類」の分別方法】

箱類はひもで十字に縛って排出していただいています。以下の方法でも排出していただけます。

- ①紙リサイクルマークが付いている箱は
- ②紙袋に重ねて入れて
- ③ひもで十字に縛って排出



オススメです！
飛びにくく
まとめやすい

ごみ分別の徹底を
今年の調査結果で、炭にできるごみ・炭にできないごみ両方とも不適正ごみが多く混入している状況がわかりました。その中でも資源となる紙類などの「可燃性資源」の混入が多く見受けられました。前述のとおり、資源物は正しく排出されれば有償で売却することができます。適正な分別はごみ処理費用の低減、また、最終処分場の延命化に繋がりますので、今後とも適切な分別のさらなる徹底にご協力をお願いします。



寝る前はリラックスを
こころの健康づくり講演会

町保健福祉課主催の「こころの健康づくり講演会」が10月7日、カルチャープラザ「Eki」で開催されました。「こころと眠りの深い関係」と題し、札幌市にある石金病院副院長の香坂雅子さんが講演。香坂さんは快適な睡眠と心の健康を維持する秘訣について解説。「良い睡眠は心と体を健康にします。寝る前はリラックスできるように心掛けましょう」と呼びかけ、参加した町民約90人は熱心に聴き入っていました。参加した中央3丁目の田島英俊さん(67歳)は「考え込まず眠れるようになってみたい」と話していました。



全量1等米
新米の出荷始まる

中里にある栗山町農産物検査場に9月30日、28年産の新米が届きました。初出荷したのは、いづれも「ななつぼし」で、片山肇さん(継立)の50袋と高尾孝幸さん(大井分)の66袋、中島昌一さん(南学田)の72袋。新米は光沢や粒形など検査員による厳しいチェックが行われ、全量1等米の評価が出されました。JAそらち南の北輝男組合長から記念品を受け取った高尾さんは「春先は気温が上がらず心配でしたが、平年並みの収量になりほっとしています。1等米の評価もいただき安心しました」と話していました。

角田を楽しく歩こう
角田町内会連合会主催による「角田を楽しく歩こう」が、10月10日に行われ親子連れなど約50人が参加しました。地域住民の健康増進と交流を図ることを目的に開催され、今年で4回目。コースは、昨年とは異なり農村環境改善センターと角田跨線橋を往復する約4キロの道のりで、参加者は準備体操をした後、自分たちのペースで歩き、心地よい汗を流しました。終了後には、ダーツゲームも行われ、楽しいひとときを過ごしました。市川耕一会長は「多くの方に参加していただき感謝しています」と話していました。



角田を楽しく歩こう

角田町内会連合会

防災意識を高める
総合防災訓練

災害に強い安全な地域づくりと地域住民の防災意識向上を目的に「栗山町総合防災訓練」が10月2日、栗山中学校で行われました。大雨により河川が氾濫する危険があると想定し、町が設置した災害対策本部がときわ・みなみ中里町内会に避難勧告を発令。対象住民126人が避難訓練を行いました。このほか、消防団による放水訓練、栗山赤十字病院による救護訓練と応急手当講習、消防署による消火訓練やAED講習を実施。煙体験や災害伝言ダイヤル、移動電源車のブースも用意され、参加者は体験を通して防災を学びました。



防災意識を高める

総合防災訓練



協力してまちをきれいに
秋の全町一斉清掃

秋の全町一斉清掃が10月16日、打ち上げ花火を合図に町内各地で行われました。当日は天気にも恵まれ、秋の心地よい風が吹く中、各町内会・自治会を中心に道路や公園などに落ちていたごみ拾いや枯葉集めなどを実施。ほうきやスコップ、ごみ袋を持った多くの皆さんの協力によってきれいな町になりました。一斉清掃に参加した大崎紫妃ちゃん(6歳)は「タバコの吸い殻と空き缶をたくさん拾いました。きれいになって気持ちがいい」と話していました。

協力してまちをきれいに

秋の全町一斉清掃



楽しいブースがいっぱい
子どもフェスティバル

今年で8回目となる「子どもフェスティバル」が10月2日、総合福祉センター「しゃるる」で行われました。町内の子育てに関係する機関などで企画・運営。当日は、体を動かすアスレチックなど10個のブースが用意されました。また、フェスティバルの締めくくりには、町図書館司書による「ドレミの歌」に合わせたパネルシアターなども行われ、訪れた約260人の親子は楽しいひとときを過ごしました。咲綺ちゃん(5歳)、潤典くん(2歳)と来ていた母親の加藤麻衣子さんは「子どもの年齢に合ったブースで楽しむ姿が見られてうれしい」と話していました。

楽しいブースがいっぱい

子どもフェスティバル

笑顔がいっぱい
めぐみ祭り

めぐみ幼稚園の保護者で運営するひまわりの会と同園の先生が企画した「めぐみ祭り」が10月16日に開かれ、園児とその家族など大勢の人でにぎわいました。会場には、ひまわりの会によるハンドメイドのバザーやボーリング、玉入れなどのゲームコーナーが用意され、職員によるマジックショーやクレープなどのおいしい食べ物、販売なども実施。園内には、たくさんのお子さんの笑顔が広がり、秋のひとときを楽しんでいました。



笑顔がいっぱい

めぐみ祭り

栗肥土売
秋の特別販売

町が生産する「栗肥土」秋の特別販売が10月6日、旧老人憩いの家前で行われました。栗肥土は、花や野菜などの発育促進に効果があります。毎年4月に特別販売を行っていますが「秋にも特別販売を行ってほしい」との要望を受けて昨年より開催。秋の特別販売は、5袋購入につき1袋プレゼントの特典が付いていることもあり、会場には販売時間前からたくさんの方が購入に訪れ、用意していた500袋が完売しました。初めて購入に訪れた富士の久保進さん(71歳)は「花畑に使ってみました」と話していました。



栗肥土売

秋の特別販売

元気が一番



【問い合わせ】
町保健福祉課
健康推進グループ
☎ 73-2256

皆さんの協力を

町では、昨年行った「健康寿命延伸のまちづくり宣言」により、健康づくりに取り組みやすい地域環境づくりを目指しています。

その推進のため、宣言の趣旨にご理解いただいた企業に、「健康寿命延伸のまちづくり協働宣言」を実施していただくものです。

【宣言を行った企業での取組事例】
○健康づくりに関する情報や町の健康づくり事業を町民（従業員）に普及啓発

◆協働宣言実施団体一覧

企業名	住所
旭イノベックス株式会社	旭 台
共立道路株式会社	大井分
有限会社栗山交通	旭 台
有限会社栗山商事	中央 4
株式会社栗山自動車学校	桜丘 2
栗山自動車整備株式会社	湯 地
株式会社栗山ハイヤー	中 里
株式会社たいせつ	旭 台
東邦製袋株式会社栗山工場	旭 台
有限会社藤柳商事	中 里
ヘンケルエイブルスティック ジャパン株式会社	旭 台
株式会社北洋銀行栗山支店	中央 3
松原産業株式会社	中央 1

※ 10月21日申込受付分（五十音順）

町民みんなの力で、心と体の健康を支えるためのまちづくりに努めます。
～健康寿命延伸のまちづくり宣言より～



成人用肺炎球菌 定期予防接種のお知らせ

肺炎は、日本人の死亡原因第3位であり、高齢者の肺炎の原因で最も多いのが肺炎球菌です。

肺炎球菌による肺炎を予防し、重症化を防ぐため予防接種を行いましょう。

【対象者】

- ①平成28年度（平成29年3月31日まで）は、表1の方が対象
- ②60歳から64歳までの方で、心臓・腎臓・呼吸機能・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に重い障がい（身体障がい1級相当）がある方

※既に任意予防接種された方は除きます。

【接種回数】 1回

【接種期間】

平成29年3月31日（金）まで
※インフルエンザの予防接種を受けた場合は、6日間以上の間隔をおけば、接種することができます。

【助成金額】

3500円
（生活保護世帯は全額助成）
※接種費用から、助成金額を控除した額を医療機関にお支払いください。

◆表1 平成28年度成人用肺炎球菌予防接種対象者

対象者	生年月日
65歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
70歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
75歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
80歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
85歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
90歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日
95歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日
100歳	大正5年4月2日～大正6年4月1日

【接種方法】
対象者のうち①に該当する方には、個別案内をしていますので、予防接種の受け方は、案内文をご確認ください。対象者のうち②に該当する方は、主治医とご相談の上、接種する場合は、お問い合わせください。



保健福祉のコラム



永山 裕 永山歯科医院院長

永山 裕



歯科は生活の医療

歯科医院で歯ブラシ相談を

先日、私の医院と取引のある歯科材料を扱う会社から一枚のチラシをもらいました。

そのタイトルと内容は、「一般消費者は歯ブラシ提案を待っている!? 直接一般消費者の声を聴いてみよう!」ということで、今年9月、歯科定期健診の啓発を兼ねて、札幌市と札幌近郊の商業施設で企業出展の歯科用（一般の販売店では扱っていない）の歯ブラシ、歯磨剤（歯磨き粉）の紹介・販売のお手伝いをしてきました。

果たして、ヘドラックストア等で歯ブラシを求めがちな一般消費者がいつもとちがう歯ブラシにどうゆう反応を示すのか???その結果は・・・ものすごく売れます!ものすごく喜ばれます!良い話が聞け

て、きょう買い物に良かったです!歯ブラシの選び方がわからないから、いつものを○○○ドラッグで買っています。といった声が聞きました。

歯科医院で定期健診して、歯ブラシも相談してみてください。歯科という歯科医院で歯ブラシの相談していいんですか?という声もあり、歯科医院で提案してあげる



と患者さんは喜んでくれるんだと確信しました!!是非、患者さんのお口の健康のために、歯科定期健診と合わせて、患者さんにあったセルフケアグッズ使用を薦めてみてください。きつと大きな笑顔が待っています!以上がチラシの内容です。このチラシを見ると多くの人はいつも

行くお店に置いてあるものを使用しているらしいということが分かりました。

生きがいのある生活をするために

話は変わりますが、平成23年当時、日本歯科医師会会長が出版した本があります。

その中で、歯科医師の役割はますます多くの歯を保って最後まで自立した生活が送れること、また歯を保てなかった人々には義歯などによって食べることを確保し、生きがいのある人生を送っていただくこと、そして不幸にして、病で自立できなくなつた人々には、在宅歯科医療も含めて、人生の最後の瞬間まで食べられることを通して、その人の生活と人生を支えたいとわれわれ歯科医師は考えています。ここで大切なことは歯科医療は手段であり、真の目的は人々がどのようにして生きがいのある生活を過ごすことができるのか、そしてそれをいかに支えられるのかにあると書いています。

歯科は、「痛みを止める」「困り事を解決する」医療でもあります。が、「普通に食べる」「普通に過ごす」ための生活の医療でもあります。

困ったときだけではなく、普段の歯ブラシの選び方、歯ブラシの交換時期、歯磨剤の選び方、洗口液の選び方や使用方法、歯間ブラシ・デンタルフロスの選び方や使用方法、歯磨きの仕方、歯磨きをいつするか、ご自身やお子さんのおやつや食べ方はどうすればよいのかなど、普段のいろいろなことをかかりつけの歯科医院で話してみてください。もしかしたら、お口の運命が変わるかもしれません。



※栗山町地域医療協議会のご協力により、「リレー方式」で連載しています。

まちの駅 イベント 11月

【問い合わせ】
 まちの駅 「栗夢プラザ」
 ☎ 73-5515 ・ Fax 73-5535
 開館時間 10：00～17：00

子育て応援事業はじめてのおつかい

4～6歳の子どもたちが、親から離れて初めての「おつかい」に挑戦！！
 日 時／11月3日(祝) 10：00～



ゆっくり市

海の幸やくだものなどの販売、好評の大ピンゴ大会も行います。
 日 時／11月18日(金) 18：00～

熊さん&ラビット飯田 スーパーライブ in 栗山

日 時／11月22日(火)
 (開演) 18：00
 入場料／500円 (ワンドリンク付き)
 限定30食 大好評！手打ちそば

★今月の「そばの日」
 11月4日・11日・18日・25日
 (毎週金曜日 11：00～)

【ホール・会議室ご利用のご案内】
 サークルや団体の催し、商品の展示会などでのご利用をお待ちしています。
 まずはご相談ください！

栗山公園 だより Vol.104

【問い合わせ】
 栗山公園案内所 ☎ 72-0706
 指定管理者 たかはしダリア
 最新情報を簡単アクセス
 URL
 http://t-daria.com/parktop
 ※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。

☆☆☆お客様感謝祭☆☆☆

今年も11月3日で、なかよし動物園・栗山公園案内所・かき氷&フードの店「ぼけっと」は閉園・閉店します。
 そこで心ばかりではありますが、感謝の気持ちを込めて、クローズイベントを行います！！皆さんのお越しをお待ちしていますので、ぜひ、足をお運びください♪

★うさぎふれあいタイム★
 【日 時】11月3日(祝)
 10：00～12：00
 【場 所】なかよし動物園

★パクパクタイム全員無料★
 【日 時】11月3日(祝)
 10：00～14：00
 【場 所】なかよし動物園

★お花・野菜・お菓子 etc...
 特別価格 SALE ★
 【日 時】10月29日(土)～
 11月3日(祝)
 9：00～17：00
 【場 所】栗山公園案内所、
 かき氷&フードの店
 「ぼけっと」

消費生活 相談室 です

南空知消費生活相談室
 毎週 13：00 勤労者
 月・木曜日 ～16：00 福祉センター
 毎月 13：00
 第2・4水曜日 ～15：00 ☎ 72-3581

冠婚葬祭互助会の 積立契約内容をよく確認

【国民生活センター相談事例】

冠婚葬祭互助会に、毎月3,000円の80回払いで積み立てをしていた。
 満期になり、お金が必要な事情ができたので、積み立てた240,000円を解約しようとしたら、「解約手数料35,000円を差し引いた金額しか戻らない」と言われた。
 契約書の控えは手元にあるが、字が小さくて読んでいない。訪問販売で契約したが、勧誘のとき、解約手数料の説明を受けた覚えはない。(80代女性)



■アドバイス
 ・冠婚葬祭互助会とは、一定の掛け金を一定期間にわたって毎月支払い、貯まった金額を結婚式や葬儀の際のサービス費用の一部に充当して負担を軽くするための仕組みです。
 ・預金と違い利息は付きません。また、サービスを利用せずに解約する場合には解約手数料が差し引かれます。積立金額より少ない金額しか返金されないのが注意が必要です。
 ・契約する際は、結婚式や葬儀のサービスを利用するかをよく考え契約内容を正しく理解しましょう。

11月は 児童虐待防止推進月間です

たかが夫婦げんかと思っていないですか？

全道の児童相談所における児童虐待相談対応件数は平成24年度から増加し続け、平成27年度は過去最多の3,900件となっています。その中でも心理的虐待の増加が大きく、家庭内での配偶者間暴力(DV)は子どもに恐怖や不安を与え、子どもの成長・発達に悪影響をもたらしてしまいます。

児童虐待とは

- ◆身体的虐待 : 殴る、蹴る、叩く、激しく揺さぶる、やけどを負わせるなど
- ◆性的虐待 : 子どもへの性的行為、性器を見せるなど
- ◆ネグレクト : 食事を与えない、不潔にする、車の中に放置するなど
- ◆心理的虐待 : 言葉によるおどし、無視や拒否的な態度をとる、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)など

子どもの命を守るため、私たちができることを考えてみましょう

- ◆虐待かも…と思った時はすぐ通報してください。また、虐待かどうか迷うケースも相談してください。(匿名でも受け付けます)
- ◆子育て中の親子に優しいまなざしをお願いします。
- ◆子育てに悩んでいる人は1人で抱え込まずに相談してください。
- ◆虐待でつらい思いをしている子どもは我慢しないで相談してください。

虐待のない社会を築くために～オレンジリボン運動を実施します

「オレンジリボン運動」は、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。
 役場1階ロビーにオレンジリボンツリーを設置しますので、子どもの成長への願いを書き込み、オレンジリボンいっぱいのできるツリーにしましょう。(どなたでも可)

- ◆設置場所 役場新庁舎1階ロビー(リボンと筆記用具は備え置き)
- ◆設置期間 11月30日(水)まで



児童虐待に関する相談・通報窓口

- ◆町保健福祉課福祉・子育てグループ ☎ 73-2222
- ◆町子育て支援センター ☎ 72-1280
- ◆栗山警察署 ☎ 72-0110
- ◆岩見沢児童相談所(24時間対応) ☎ 0126-22-1119

子ども健やか育み宣言

「子ども健やか育み宣言」は地域で、日常生活の中で、自分ができる思いやりの気持ちを宣言して、行動で表す取り組みです。

10歳以上の方なら誰でも参加することができ、町ホームページ(「育み宣言」で検索)からも宣言できますので、多くの皆さんの参加をお待ちします。

詳しくは町保健福祉課福祉・子育てグループへお問い合わせください。

【宣言をいただいた数】

- 個人 72人
- 企業 32企業 707人

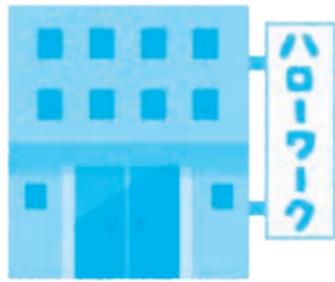
※平成28年7月25日現在の数字です。

【問い合わせ】
 町保健福祉課
 福祉・子育てグループ
 ☎ 2222

まち

どうも各の家族

【問い合わせ】
 町子育て支援センター
 ☎ 72-1280 Fax 72-1320



◆**問い合わせ**
厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課
☎011(709)2311

労働保険に加入しましょう
労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定などを図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業は、法人・個人を問わず加入が義務付けられています。
厚生労働省では11月を「労働保険適用促進強化期間」とし、労働保険制度のより一層の理解、周知を図っています。
また労働保険に加入していない事業主の方は、速やかに最寄りの労働基準監督署または公共職業安定所（ハローワーク）でご相談ください。

国民年金

年金受給者の皆さんへ
一部免除を受けたときは
残りの保険料の納付を忘れずに！

国民年金の保険料には、本人・世帯主・配偶者の前年の所得が一定以下の場合に、申請して承認されると納付が免除される制度があります。

この場合、免除される保険料には全額、3/4、半額、1/4の4段階があります。このうち、3/4免除、半額免除、1/4免除は、納付すべき保険料の一部が免除されることから「一部免除」といいます。

この一部免除を受けた保険料の残りの保険料、つまり免除を受けていない保険料は、必ず納めなければなりません。この保険料の納付を怠ると免除が承認されても保険料未納期間となってしまいますのでご注意ください。

◆**問い合わせ**
町住民生活課住民・国保グループ
☎73-7509

11月30日(水)は、個人事業税第2期の納期限です！
納付書は、8月に第1期分納付書と一緒に送付しています。銀行・郵便局などの金融機関で納期限までに納めてください。
◆**お手元に納付書がない場合**
再度納付書を送付しますので、お早めにご連絡ください。
◆**口座振替納税をご利用ください**
うっかり納期限を忘れて延滞金を支払うことがなくなります。今年度の申し込みは翌年度から口座振替を開始します。
◆**問い合わせ**
空知総合振興局納税課納税第一係
☎0126(20)0055

高齢者の転倒予防に…運動指導員の無料レッスン
転倒予防には、「立つ」「歩く」「物を取る」といった日常生活で必要な筋力をアップすることが大切です。高齢者の歩ける体づくりをサポートするため、ガーデンハウスくりやまでは運動指導員の派遣を行っています。
豊富な知識を持つ職員が町内会や自治会、老人クラブなどにお伺いし、ボールやミニハードル、ラダー（はしご）などの器具を使って、歩ける体づくりのノウハウを提供します。
運動することを習慣化して筋力を保持し、今までと変わらない生活を

送ります。講師派遣は無料ですので、お気軽にご相談ください。
◆**派遣日時**
曜日応相談 午前10時～正午
◆**派遣場所**
最寄りの公民館や地区会館など
◆**問い合わせ**
ガーデンハウスくりやま 山岸
☎2600



コミュニティバス運休のお知らせ

コミュニティバス本格運行準備のため、次の期間は全便運休とさせていただきます。ご不便をお掛けしますがよろしくお願いいたします。

【期 間】
11月1日(火)から30日(水)まで
※12月1日(水)より新たなルートで再開予定です。同封のコミュニティバス運行路線図・時刻表をご参照ください。

◆**問い合わせ**
町建設水道課総務管理グループ ☎73-7512



暮らし

歳末たすけあい見舞金を支給
歳末たすけあい運動で町民の皆さんより寄せられた募金から、支援を必要とする世帯に対して見舞金を支給します。
◆**対象**
生活保護受給世帯を除く、次のいずれかに該当する世帯
①母子・父子世帯
18歳以下の子どものいる世帯
収入基準額 272万1千円以内
②70歳以上の1人暮らし高齢者世帯
収入基準額 98万3千円以内
③70歳以上の高齢者夫婦世帯
収入基準額 139万7千円以内
④心身障がい児・者のいる世帯Ⅰ
収入基準額 306万8千円以内
【身体障害者手帳1、2級または、精神障害者手帳1級のいずれかを所持】
⑤心身障がい児・者のいる世帯Ⅱ
収入基準額 296万9千円以内
【身体障害者手帳3級または、精神障害者手帳2級のいずれかを所持】
⑥心身障がい児・者のいる世帯Ⅲ
収入基準額 276万9千円以内
【身体障害者手帳4、5級または、療育手帳A、Bまたは、精神障害者手帳3級のいずれかを所持】
※70歳以上の世帯は②または③の基準額が該当になります。
⑦在宅で寝たきりの方がいる世帯
⑧児童福祉施設に入所している方が

いる世帯
⑨高齢者福祉施設に入所し、年金を受給していない方
※⑦～⑨は収入額を問いません。収入基準額は生活保護世帯の約1.1倍の収入額以内となります。
◆**支給額(予定)**
正式な支給額は、12月に開催する配分委員会で決定します。
・対象②・⑦の世帯 9千円
・対象⑧・⑨の世帯 5千円
・前記以外の世帯 1万1千円
◆**支給方法**
12月下旬に地域担当民生委員より支給
◆**申込方法**
11月15日(火)までに社会福祉協議会に備え付けの「歳末見舞金配分申請書」を提出(印鑑をご持参ください)
◆**申込先・問い合わせ**
町社会福祉協議会
☎1322



電気の子メーターの有効期限の確認を！

証明用電気計器（子メーター）が使用できる期限は、計器に付いている「検定ラベル」や「検定票」に表示してありますのでご確認ください。

◆**問い合わせ**
日本電気計器検定所北海道支社
☎011-668-2437
北海道経済産業局資源エネルギー環境部電力事業課
☎011-709-1755



あなたの悩みに
すべての相談の相談料が
無料になりました。
相談予約ダイヤル
0126-33-8373
平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
札幌弁護士会 南空知法律相談センター

催し

Ohmurasaki Music Festa 2016

町内近隣より6組の音楽グループが出演するイベントです。お楽しみビンゴ大会もあります。栗山に音が舞う1日、ぜひご来場ください。

- ◆日時 11月6日(日) 正午から
- ◆場所 まちの駅「栗夢プラザ」
- ◆入場料 無料
- ◆問い合わせ OTO・MAUくりやま 代表 松本 貴子 ☎090(3393)4677



第41回伝承もちつき会
毎年恒例の「伝承もちつき会」も41回目を迎えます。皆さんのご参加をお待ちしています。

- ◆日時 11月20日(日) 午前9時から
- ◆場所 桜丘 御大師山 栗山寺
- ◆問い合わせ 桜丘町内会 角田 ☎71093



年末調整事業所向け説明会

- ◆日時 11月17日(木) 午前10時～正午
- ◆場所 カルチャープラザ「Eki」2階
- ◆内容 年末調整事務および源泉徴収票・同合計表など作成要領の説明会
- ◆問い合わせ 岩見沢税務署 ☎0126(22)9555 町税務課課税グループ ☎7505

栗山の教育を語る会 教育シンポジウム

台風被害や原発事故など、人々の予想を超える出来事が次々と起こっています。いつ何が起るか分からない時代。「自分の命は自分で守る」ことについて一緒に考えませんか。

講演では、ノーベル医学生理学賞を受賞した東京工業大学の大隅教授が解明した「オートファジー」に触れ、生命の仕組みや子どもの健康についても話していただく予定です。

- ◆日時 11月16日(水) 午後6時半～8時
- ◆場所 勤労者福祉センター 2階研修室
- ◆講師 北海道教育大学名誉教授 榎原 郁子さん『自分のいのちは自分で守る』
- ※参加無料で、事前申込も不要です。
- ◆問い合わせ 栗山の教育を語る会 会長 泉 真沙子 ☎7529



みんなの水道

◆「断水」に備えて◆

町では、災害に備えてさまざまな対策をとっていますが、大きな災害が発生すると広い範囲で断水する可能性があります。給水車の到着まで時間がかかることも予想されますので、災害時の備えとしてご家庭でも水を備蓄しておきましょう。

- 【必要な備蓄量(目安)】
1人当たり
1日3リットルを3日分
合計9リットルが必要



【水道水の保管方法】

清潔で口が閉められる容器に入れ、直射日光の当たらない涼しいところで保管しましょう。
水道水の塩素による消毒効果は時間が経つにつれて減少しますので、3日程度でくみ替え、期間が過ぎた水は洗濯などの雑用水にご利用ください。

【くみ置きのおすすめ】

災害時には、飲み水以外にも多くの生活用水が必要です。お風呂の残り湯をすぐに捨てずにくみ置きしておく、水洗トイレを流すなどの雑用水に利用できます。

【問い合わせ】

町建設水道課上下水道グループ ☎73-7514

オレンジカフェを開設

「オレンジカフェ」とは、認知症の人や家族、支援する人たちが参加し情報交換などを行う、ホッと一息つける場所のことです。
ガーデンハウスくりやまでは、認知症対策として、施設内のスペースを使ってオレンジカフェを開設することにしました。
カフェを訪れた人たちがお茶やコーヒー(有料)を飲みながら、認知症の相談をはじめ、介護予防や介護保険などについて、豊富な知識と経験をもつ職員に相談することもできます。
認知症について知りたい方、介護保険で在宅サービスを利用している方やそのご家族、また福祉関係機関・団体の方など、どなたでもご利用いただけます。
※詳しくはお問い合わせください。

- ◆日時 11月16日(木) 午前10時～11時半
- ◆場所・問い合わせ ガーデンハウスくりやま ☎72600
- ◆一心書道展
漢字あり、仮名あり、臨書あり、創作あり、いろいろな会派・個人の書を楽しむことができます。単純明快で、奥深い白と黒の世界をお楽しみください。
- ◆日時 11月10日(木)～13日(日) 午前10時～午後5時

※13日は午後4時まで。



募集中

栗山町内の景観写真を大募集！
住所・年齢を問わず誰でも応募可能
(平成29年4月30日(土)締切)
グランプリには2万円相当の町特産物を贈呈！こども賞アリ！
facebookなどのSNSからも応募可
【問い合わせ】
町建設水道課技術グループ ☎73-7513



町税納期限

納税は便利な口座振替をご利用ください

11月30日(水)

- 固定資産税 ④期
- 国民健康保険税 ⑤期
- 介護保険料 ⑤期
- 後期高齢者医療保険料 ⑤期

全てコンビニで納付ができます



ご相談はお早めに！

【課税内容に関する問い合わせ】
町税務課課税グループ ☎73-7505

【納税に関する相談】
町税務課収納グループ ☎73-7506

募集

陸上自衛隊高等工科学校生・自衛官候補生募集

◆自衛隊の高校で学ぼう！

◆陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

○受験資格

- ・中卒（見込み含む）、17歳未満の男子

○受付期間

11月1日（火）～平成29年1月6日（金）

○一次試験

平成29年1月21日（土）

◆自衛隊の経験を社会で生かそう！

◆男子自衛官候補生募集

○対象年齢

18歳～27歳未満

○受付期間

随時

○採用試験

受付時に通知

※詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ

自衛隊札幌地方協力本部恵庭地域事務所

☎0123(34)5438

◆日時

第50回全町卓球大会参加者募集

11月20日（日）

午前9時～正午

◆場所

スポーツセンター

ご厚意ありがとうございます。

平成28年度 ふるさと応援寄附金

4/1～10/15までの総数 12,247件

143,578,089円

【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

◆種目 小学4年生以上、中学生、一般のシンゲルスおよび団体

◆参加料 小中学生 200円 一般 300円

◆申込期限 11月13日（日）まで

◆提出先・問い合わせ スポーツセンター ☎76161

クリスマスコンサート出演者募集

12月18日（日）にカルチャープラザ「Eki」ロビーで行われる栗山少年少女合唱団のクリスマスコンサートで合唱団と一緒に歌ってみませんか。まずは見学だけでも構いません。

◆対象 小学生、中学生（男女問わず）

※幼児の方も出演可能です。

◆練習日 11月4日から12月16日までの毎週金曜日 午後6時半から8時まで

◆練習場所 カルチャープラザ「Eki」2階研修室

◆参加料 500円（練習参加初回に納入）

◆問い合わせ 栗山少年少女合唱団代表 上中 ☎0123(76)7814

ご厚意

町へ

◆物品

- ◇有限会社白光堂楽器店（磯見秀喜 代表取締役社長）（中央3）

社会福祉協議会へ

【金一封】

- ◇谷口温松さん（富士）
- ◇湯村彦一さん（朝日3）
- ◇荻野一郎さん（北学田）

◆物品

- ◇泉徳苑・一草庵へ
- ◇カインドネスシオミ薬品（松風3）
- ◇ココカラファイン（中央2）

【物産】

- ◇松本貴子さん（中央4）
- ◇アヤさん（札幌市）
- ◇ボランティア
- ◇ビハークリヤマ（吉田輝雄会長）
- ◇月見草の会（土田清美会長）
- ◇シナリー化粧品（砂川市）

臨時職員希望者を募集

町の臨時・パート職員は事前に登録された方の中から選考し、採用しています。採用の場合は、必要に応じて担当課より随時連絡します。

平成28年度の登録を希望される方は次のとおり手続きをしてください。

◆職種 保育士、一般事務

◆登録期間 平成29年3月31日（金）まで

◆提出書類 履歴書（写真添付）

◆登録受付期間 随時受付

◆提出先・問い合わせ 町総務課総務グループ ☎1111

臨時税務事務職員を募集

町では税務事務補助として臨時職員を若干名募集します。

◆賃金形態 日給6360円

◆就業時間 月～金曜日 午前8時半～午後5時15分

◆就業期間 ①1月10日（火）～7月末

おめでた



〔9月16日～10月15日届出分（敬称略）〕

氏名	月日	父母名	住所
前田美咲	9/2	朝日	朝日4
田中明奈	9/14	湯地	湯地
谷内晴香	9/16	中央1	中央1
齋藤大那	9/17	中央3	中央3
菅原大依	9/21	富士	富士
永原聖依	9/22	中央4	中央4
黒田芽依	10/4	松風3	松風3
藤塚心彩	10/6	北学田	北学田
藤塚彩心	10/7	北学田	北学田

おくやみ

〔9月16日～10月15日届出分（敬称略）〕

氏名	年齢	世帯主	住所
廣瀬 潔	97	本人	松風2
川下アイ	92	本人	朝日4
湯村久子	90	本人	朝日3
加藤フジ子	92	本人	角田
澤井督進	70	本人	中央2
鈴木スゲ	95	本人	松風2
佐藤俊一	67	本人	角田
東 光	90	本人	中央3
小川裕介	44	本人	中央3
亀田清	95	本人	三日月
友成あい子	87	本人	松風2
久保良治	87	本人	松風2
斎藤福松	83	本人	角田
川田慶	95	本人	角田
田代信	79	本人	角田
南坂堅	103	本人	松風2
井内トヨ子	91	本人	中央2
澤田政次郎	82	本人	角田
折口政明	70	本人	湯地
風間キヨ	103	本人	湯地
奈良ユリ子	86	本人	湯地
斉藤幸浩	59	本人	湯地
前田広次	91	本人	湯地
服部泰一	82	本人	湯地
太田ひで	98	本人	湯地

相談

無料法律相談

◆日時・場所 11月18日（金） 午後1時～4時 総合福祉センター「しやるる」

◆内容 札幌弁護士会所属弁護士による30分程度の法律相談

◆申込方法 事前に電話で予約

◆相談料 無料（定員6人）

◆予約・問い合わせ 町社会福祉協議会 ☎1322

ニューストピックス
NEWS & TOPICS

弓道で国体出場*栗山高校3年 上利佑希さん あがりゆうき

岩手県で開催される第71回国民体育大会弓道競技少年女子の部に、北海道代表チームで出場する上利佑希さんが、伊藤泰生コーチとともに南條宏教育長を表敬訪問しました。上利さんは高校入学と同時に弓道部に入部。ほぼ毎日練習を行い、6月に苫小牧市で開催された北海道体育大会弓道競技の部に出場し見事優勝しました。上利さんは「北海道代表チームの過去最高の順位を目指したい」と決意を述べました。(9月26日)



第36回
全町ミニバレーボール大会
NEW 親子部門新設!!

栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会
総合福祉センターしゃるる
TEL72-1117 FAX72-6522



フィンランドで貴重な経験*介護学生留学報告

町立北海道介護福祉学校の学生が9月9日から19日間の日程でフィンランドに留学し、先進地の福祉などを学び27日に帰町しました。今回留学したのは同校2年生の岸郁香さん、小池里歩さん、田中健太さんの3人。南條宏教育長へ報告に訪れた3人は「フィンランドの人のあたたかさに助けられながら、福祉の違いなども勉強することができました。自然や文化にも触れることができとても楽しかったです」と感想を述べました。(10月4日)

第36回全町ミニバレーボール大会

◆日 時 12月4日(日) 午前9時

◆場 所 スポーツセンター

◆対 象 町内会・自治会単位で構成されたチーム(編成が困難な場合は複数の町内会・自治会での合同編成も可)

◆内 容 男女別による6人制ミニバレーボール

◆申込方法 各町内会・自治会に送付する申込用紙を提出

◆申込期間 11月16日(水)~23日(水)

◆申込先・問い合わせ スポーツセンター ☎72-6161

◆親子バレーボール大会 お子さんと一緒に参加できる新企画です。ミニバレーボール大会と同時間開催。双方の参加が可能です。

◆対 象 大人3人以上、子ども3人以上の計6人以上で構成されたチーム

◆内 容 大人3人、子ども3人によるビーチバレーを使ったバレー競技

※参加されたお子さんには景品も用意しています。

◆申込方法 スポーツセンター窓口で申し込み

※申込期間、申込先はミニバレーボール大会と同じです。

芸術の秋を満喫*くりやま芸術祭

町総合文化祭2016「第32回くりやま芸術祭」がカルチャープラザ「Eki」で開催されました。町内のサークルや個人が制作した絵画や手工芸、アンモナイトをはじめ、町内で活躍する芸術家による賛助作品や年長5歳児による絵画など約500点が展示されました。卜部康雄実行委員長は、「出品数が昨年よりも増えて良かったです」と話していました。(10月13日)



スポーツセンター月曜日閉館

スポーツセンター休館日の月曜日を11月から閉館します。バドミントンや卓球、夜はフットサルなどのアリーナ使用のほか、ウォーキング・ランニングコースやトレイルランニングルームも利用可能です。

◆開館期間 11月から4月までの毎週月曜日

◆利用時間 午前9時から午後9時まで
※一部、専用使用などで使用できない場合がありますので、スポーツセンター窓口で配布の利用予定表をご確認ください。

屋外スポーツ施設クローズ

◆冬季閉鎖スポーツ施設
ふじスポーツ広場、総合グラウンド、運動公園、栗夢広場、栗山公園球場、町民球場、栗山ダム・御園パークゴルフコース

※天候状況で予定より早く閉鎖する場合があります。

◆冬季閉鎖期間
平成28年11月4日(金)から平成29年4月28日(金)まで



楽しみながらゲームに挑戦*レクリエーションのつどい

今年で39回目となる「レクリエーションのつどい」がスポーツセンターで行われました。今年は、町内の老人クラブから参加した約90人が、町スポーツ推進委員の指導のもと5つのゲームに挑戦。ひしゃくを使ってお手玉を運ぶ競技や「サイコロでビンゴ」など、4つのチームに分かれ協力しながら体を動かしました。70代の男性は「楽しい時間でした。玉入れが面白かったです」と話していました。(10月16日)

図書館へ行くこう

◆読書週間記念ギャラリー展「栗山の歴史」
今年で70回目となる「読書週間」に合わせてギャラリー展を行っています。皆さんぜひご覧ください。

◆展示期間 11月6日(日)まで

◆展示内容 栗山町の昔の地図や部落史など、普段は書庫に大切に保管している歴史資料を展示

◆文化の日特別開館
文化の日の11月3日(祝)は特別に開館します。皆さんぜひご利用ください。

◆開館時間 午前10時~午後8時
※角田・継立図書館は休館です。

◆栗の子クリスマス会
ひと足はやいクリスマスを楽しみませんか。

◆日 時 12月3日(土) 午前11時

◆内 容 ジャンボ紙芝居、パネルシアター、人形劇、歌遊び



「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」で感謝祭

Jenbetsu Shogakko
Coca-Cola Environment House

10月16日、雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスで建築80周年のお祝いと再生への感謝の気持ちを込めて感謝祭が行われました。

雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスは、1936（昭和11）年雨煙別小学校として建築されたもので、現存する木造二階建て校舎として道内最古の校舎を2009（平成21）年に環境教育などを行う宿泊型体験拠点として再生した施設です。

当日は約300人が来場し、旧雨煙別小学校時代の昔の写真展示前で旧交を温めたり、クラフト体験、ゲームなどを楽しみました。また、もちまきの際には多くの人で会場はにぎわいました。雨煙別小学校を卒業した88歳の男性は、「昔を思い出しました。この廊下をみると戦前の先生を思い出懐かしい」と笑顔で話していました。



楽しく体験!! 町民ふれあい講座

ちょっと趣味を広げてみたい!!
そんな方のための講座を開きます。
気軽にご参加ください。

- ◆ 申込期限 11月21日(月)
- ◆ 申込先・問い合わせ カルチャープラザ「Eki」 ☎ 73-3333

- ◆ 紙バンドでつくる「クリスマスリース」講座
- ◆ 日時 12月2日(金) 午後1時半～3時半
- ◆ 場所 カルチャープラザ「Eki」
- ◆ 講師 岩崎 真智子さん
- ◆ 受講料 900円
- ◆ 持ち物 お持ちであれば「木工用ボンド」と「グルーガン」
- ◆ 定員 15人

- ◆ 「つまみ細工」講座
- ◆ 初めての方でも簡単に作れる「つまみ細工」、針も糸も使いません。オリジナルのプローチを作ってみませんか。
- ◆ 日時 11月29日(火) 午後1時半～3時半
- ◆ 場所 カルチャープラザ「Eki」
- ◆ 講師 古田 留美さん
- ◆ 受講料 1500円
- ◆ 持ち物 はさみ、お持ちであれば「まつすぐのピンセット」
- ◆ 定員 10人



もみじ窯香西信行作陶展

- ◆ 日時 11月1日(火)～3日(祝) 午前10時～午後5時
- ◆ 場所 カルチャープラザ「Eki」 町民ギャラリー



◆ その他
菊花の販売も実施
(1鉢500円)

- ◆ 期間 11月1日(火) 正午～午後10時
2日(水) 午前9時～午後10時
3日(祝) 午前9時～午後3時
- ◆ 場所 カルチャープラザ「Eki」ロビー
- ◆ 主催 栗山菊花好友会

◆ 期間
小菊や大輪、ダルマづくりなど町内の愛好家が育てた、さまざまな菊花が並びます。美しい菊花をご覧に足をお運びください。

第50回 栗山町菊花展

- ◆ 問い合わせ
町教育委員会
社会教育グループ
☎ 72-1117

いきいきスクール 講演会

- ◆ 日時 11月15日(火) 午前10時～11時15分
- ◆ 場所 カルチャープラザ「Eki」 多目的ホール
- ◆ 講師 長岡 未来さん (健康食育マイスター)
- ◆ 演題 「食と健康」安心で楽しい食生活

※いきいきスクール受講生以外の方も参加可能です。

空知出身の長岡さんは、札幌市内の病院などに看護師として勤務した経験と、モデルとしての立場を活かして、食と美と健康をトータルで見つめる食育をテーマに、北海道の食の豊かさや大切さを伝える活動をテレビ、ラジオなどメディアを通じて行っています。

平成29年 栗山町成人式

- ◆ 日時 平成29年1月8日(日) 午後2時～4時 (受付開始 午後1時)
- ◆ 場所 カルチャープラザ「Eki」 多目的ホール
- ◆ 対象 平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方 (町内在住の対象者には案内状を発送)



※就学や就職のため町外に住んでいる方も出席できます。希望される方は町教育委員会にご連絡ください。

- ◆ 申込先・問い合わせ
町教育委員会
社会教育グループ
☎ 72-1117



やさしさとおもてなしの心に感動！ もっと知りたい。北海道栗山町見学ツアー

栗山町へふるさと納税をしていただいた方への感謝を目的として、10月8日と9日の2日間、寄附者を招待した見学ツアーが開催されました。今年初めて行われたこのツアーは、地域おこし協力隊が中心となって企画。全国から1,435件の応募があり、抽選により20組40人が参加しました。8日は、国の登録有形文化財に指定されている北の錦酒蔵群と小林家を見学後、ふるさと納税返礼品や地元農産物を使用した特別メニューによるウェルカムディナーで交流を深めました。9日は、ハサンベツ里山での薪割りや米の脱穀体験、返礼品で人気の高い北海道日原のメロン農園の見学などを行いました。東京都からご主人と参加された森本洋美さんは「スタッフをはじめ、多くの方のやさしさとおもてなしの心に感動しました。ディナーの時に食材の説明をしていただき、栗山町の食べ物を身近に感じる事ができました」と話していました。



編集担当者の
ひかりさん

▼小学生のサッカー全道大会がふじスポーツ広場で行われました。全国大会のかかる決勝戦は小学生らしからぬ激しい攻防戦。接戦の末負けたチームの子たちは涙を流していました。勝った方は次の舞台に向けて、負けた方は次は勝つために、また練習に力が入ることと思います。そんな風に本気になれるスポーツの良さを小学生の姿から再確認。ぜひ栗山の子どもたちもあの舞台に。(北)

▼秋の全町一斉清掃の取材に行ってきました。清掃中の子どもからコメントをもらおうと町内各所を巡回。しかし掃除している子どもは姿はなかなか見られず…。「まだ寝ているのかな？」と考えていると、ようやく一人発見。一生懸命清掃している方は爽やかな汗を、一生懸命子どもを探している私は冷や汗をかけた朝でした。(田畑)

▼「もっと知りたい。北海道栗山町見学ツアー」の取材で参加された方と話をしましたが、皆さんがとても栗山町を気に入ってくださっていました。と同時に「栗山町は先進的な取り組みもしているし、すてきな街なのだからもっとPRしては」という声も。多くの方に、栗山町に興味を持ってもらえるように情報発信するのが広報ももっと頑張らなければと気持ち新たにしました。(杉本)

【発行】栗山町 総務課／教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎0123-73-7501 (直通) FAX 0123-72-3179

【ホームページ】<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
【Eメール】kouhoubousaiju@town.kuriyama.hokkaido.jp
【印刷】山東印刷株式会社



人のうごき 平成28年10月1日現在 ()内は前月比
人口 12,351 人 (-22) 男 5,768 人 (-23) 女 6,583 人 (+1) 世帯数 5,960 世帯 (-5)

■次号「広報くりやま 12月号」の原稿締切は11月14日(月)まで
■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎73-7501